

令和2年度 第2回学校運営協議会(全日制部会)報告

【発送日時】 令和2年12月28日(月)発送 令和3年1月15日(金)締切

【発送者】

<学校運営協議会委員>

川村 幸治(学校法人大阪国際学園 学園長)、田井 秀夫(寝屋川市教育委員会 教育監)
林 浩子(寝屋川市立第一中学校 校長)、西谷 彩子(P T A 会長)、北村 讓(北水会会長)、毎野 寿美子(本校 S C S V)

【資料】

(1) 「教員の授業とその他の教育活動に関する意見書」について
「なし」と回答

(2) 授業力向上のための取り組み(研究授業報告等)

寝屋川高校スタンダード策定につながる授業力向上のために昨年度より研究授業を実施。今年度の研究授業までの取り組み過程に関する資料(次の①～③)を添付

①各学年の学力目標達成シート

②教科指導研修報告書

③研究授業における実施各教科における教科目標、学年目標、設定テーマ

(3) 前期授業アンケート報告

(4) 進路実績(令和2年12月現在報告)

(5) 学校教育自己診断結果(結果と分析コメント)

(6) 修学旅行経過報告

(7) 人権教育に関する取り組み

①教員研修

②生徒対象の人権研修

(8) 各委員からのご意見

【各委員からのご意見】

○授業力向上のための取り組み

「授業力向上」の継続については一定の評価をいただいたが、授業力向上の各教科の目標達成シートの精度についてより明確にするのがよい。

○前期授業アンケート報告

全体的に向上に対して評価はあり、この状態を維持できるよう頑張ってもらいたい。

○進路実績（令和2年12月現在報告）

国公立の進学実績の向上を望む。

○学校教育自己診断結果

生徒のポイント上昇について一定の評価をいただいたが、保護者の回収率の低さについて再考すべき。

○人権教育に関する取り組み

人権教育を最重要課題として取り組まれていることに対する評価をいただいた。また、今後の継続についても強い要望があった。

いただいたご意見は振り返りとして協議会の委員と共有し、次回に提示する今年度の学校教育計画の評価および次年度の学校系計画に反映することを確認し、ご意見を集約して返送した。